



2013～14 年度
国際ロータリー会長

Ron D. Burton

Weekly Report Niigata



2013～14 年度
新潟ロータリー会長

山本 正治



ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を

2013～14 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 11 月第 4 例会 (2013.11.26) No.3019 (18:30 開会)

(1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

(2) 山本 正治会長挨拶

今日は夜例会です。少し“やわらかい”内容のお話して、会を楽しみたいと思います。そこでテーマを「ロータリージョーク」とさせていただきます。

最初に私自身の経験をお話しさせていただきます。今から 35 年前のエピソードです。ロータリー奨学生としてアメリカにいたころ、私は例会に出るのが楽しみでした。それは 3 分に 1 回は笑い声が聞こえるからです。アメリカ人はちょっとしたジョークが大好きです。そして良く笑います。ジョークは人づきあいの“潤滑油”でした。私は、話していることが分かって、英語で“当意即妙”の答えができなかったのが残念でした。

さて時代は現在に飛びます。インターネット上で英語の rotary, joke と入れるだけで数多くのジョークにヒットします。アメリカ、イギリス、インドのクラブでは例会で必ずジョークを披露しなければならない所もあります。

ジョークを例会に取り入れているクラブには、2 種類あります。一つはロータリーの例会にロータリーと全く関係のないジョークを紹介するものです。イギリスの西リバプールロータリークラブやドイツのベルリンロータリークラブが代表的なものです。もう一つはロータリー関係のジョークに固執しているクラブもあります。インドの西ボンベイロータリークラブです。

ロータリーにこだわったジョークの幾つかを紹介します。
1. 日本のロータリークラブを訪問した外国人ビジターは、あいさつの中で面白いジョークを話しました。説明に 2 分もかかったジョークでしたが、通訳が一言説明しただけなのに出席者は皆大笑いしました。例会が終わった後、ビジターは通訳に尋ねました。「皆さんは私のジョークをなぜそんなに早く分かったのか」と。「ビジターが面白いジョークを話されました。さあ皆さま、どっと笑いましょう」。

2. 患者：(ロータリアンの眼科医に対して) このメガネをかければ文字を読めるようになりますか。眼科医：もちろんです。なぜそんな質問をするのですか。患者：なんと素

晴らしいことでしょう。私はずっと“文盲”でした。ロータリーに感謝します。

3. マンチェスターのロータリークラブで、ビジターがあいさつをしました。メイクアップに来たアメリカ人の裕福なロータリアンでした。「私は 1 万ポンド入った財布をなくして困っています。見つけて下さったらお礼に 100 ポンド差し上げます。」後ろの席にいた男がスコットランド訛りで叫びました。「私は 150 ポンド差し上げよう！」(注：1 万ポンド(約 140 万円)をわずか 150 ポンド(約 2 万円)で手に入れる魂胆か。マンチェスターのイングランド人がスコットランド人を皮肉っているようです。私どもには、そのニュアンスは分かりません。)

4. “下ネタ”です。日本語に訳すと差しさわりがあるので英語でお楽しみ下さい。

Two guys are sitting at a bar. One guy says to the other, “Do you know that lions have sex 10 or 15 times a night?” The other guy says, “Damm, I just joined the Rotary Club.”

5. A small child asked his mother, “Mummy, how do lions make babies?” “Good gracious child,” replied the mother. “How should I know that? Your father’s a Rotarian.”

ここに紹介したジョークは比較的差しさわりのないものばかりですが、ジョークの多くは“下ネタ”です。どうも世界の男性ロータリアンは“下ネタ”が好きなようです。好奇心の強い方は自己責任でネットサーフィンをお楽しみ下さい。

それについても日本のロータリークラブには笑いが少ないです。ロータリー、ジョークで検索してもほとんどヒットしません。例会ではウィットに富んだジョークを発表する機会を設け、大きな声でカラカラと笑いたいものです。

(3) ビジターの紹介

・松本 英明君(浪江RC)

(4) 委員会報告

・若杉 武君より『料理研究会』のご案内
第1回の会合を平成25年12月11日(水)
17:45~20:00 新潟調理師専門学校にて開催します。
新潟市中央区東幸町8-8 TEL 244-2161
(駐車場有ります)
参加費 3,000円、エプロン、バンダナ
持参して下さい。

(5) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(樋熊 紀雄委員長)

登坂 直美君

青少年育成基金寄付発表(柴田 史郎委員長)

若杉 武君

(6) ニコニコボックス紹介

・武宮 健二郎君 先々週になりますが、今年もトキ
応援ファンドのトキ保護募金への寄付贈呈式が、泉田
知事ご出席の元、県庁で執り行われました。今年で4
年目となりますが、当社と北越銀行でファンドの規模
も51億円規模になり、今年の寄付金総額は535万
6000円となりました。今年も県鳥でありますトキ
の自然復帰の支援に貢献できて、ニコニコです。

・小田 等君 去る10月10日開催の地区大会記念
親睦ゴルフ大会にてメンバーとハンディに恵まれ4
位入賞しました。ニコニコです。

(7) 「ロータリー財団月間に因むお話」

織戸 潔ロータリー財団副委員長

(8) 本日の出席率 51.16 %

(2週間前メーク後 90.00 %)

12月3日の例会

「年次総会開催」

新潟ロータリークラブ会員専用ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

会員専用ページログイン情報

ユーザーID niigata

パスワード rrcrc

コラム

ダイダン(株)新潟支店長

道端 順治

「週一回のリフレッシュ」

2年ほど前から、毎週木曜日の夜、テニス
スクールに通っています。

新潟へ赴任当初、美味しいお酒などの影響
で、3か月で5キロも太ってしまいました。
健康診断後の生活指導に、「週に2回程度、1
時間以上、汗をかく運動をください。」とのお
言葉があり、暫く遠ざかっていた、テニスを
再開することとしました。

再開当初、さすがに15年ぶりの体は思うよ
うに動かず、90分後にはへとへとでした。し
かし何とも言えない爽快感! 以後毎週一
回、心身ともにリフレッシュさせてくれる、
楽しみの一つとなりました。

ちなみに現在は、赴任前の体重に戻って
おります。

